

INDEX

- 1_2018年度新幹事紹介・所信表明
- 2_活動報告
- 3_今後の活動計画

Bulletin FUKUOKA

第11回九州建築賞受賞作品
いぬお病院 設計 松山純輝

Departed July 31, 2018

2018年度 新幹事紹介・所信表明

4月の通常総会より新体制がスタートしました。7月号と11月号の2回に渡り、新幹事の紹介をいたします。



地域会長
佐々木 寿久 *toshihisa sasaki*

暑さの折、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。今年度より JIA 福岡地域会長を務めますアートレ建築空間の佐々木です。5年程前から総務委員長に始まり、福岡地域会の活動に関わらせて頂いております。その流れからの会長任命とのことで、大役ではありますが、それまでの経験を少しでも活かせるよう、私なりに努めて参りたいと思います。ご支援のほどよろしくお願い致します。4月の通常総会で本年度の福岡地域会の運営方針を掲げております。会員の皆様にとって有益な組織にしたいと、下記運営方針とさせていただきます。

会員自身の満足度の重要性

建築家個人が JIA に参加することへの意義を見いだせるよう、会員サービス中心に「建築相談」「国際交流」「会員交流」など事業室が運営する各事業への会員の満足度を強化する。

発信力の強化

これまでも行ってきた「イェノコト」「デザインリーグ」「福岡市都市景観賞」など、市民へ向けたイベントを通して公益社団法人としての社会性を深め、JIA の存在意義をアピールするため広報をより強化する。

技術の向上と幅広い知識

建築の分野で必要とされる知識はあまりにも広く、現代社会における建築家の責任は大きくなっている。それゆえに、協力会の皆さまや各専門の方々の専門性、探求性、技術力をより知り、知りえた知識を大いに発揮できる地域会にする。上記の3つの考え方をもとに運営致します。よろしくお願い致します。(地域会会長・災害対策・建築家資格 CPD・福岡市都市景観賞)



副会長
福田 哲也 *tetsuya fukuda*

今年度副会長を務めさせていただきます。福田哲也と申します。並行して、企画運営室長、例会担当、事業室の行政連絡担当をさせていただきます。盛りだくさんですがしっかりと務めさせていただきます。企画室長としては各委員と協力しながら、広報、例会、イェノコト等会員サービスと発信双方充実させてまいります。私担当の例会は、毎月行う予定ですので会員の皆様、是非ご参加下さい。行政連絡も随時会員の皆様に配信しますのでご確認どうぞ宜しくお願いします。(副会長・企画運営室長・例会・行政連絡)



副会長
田中 一樹 *kazuki tanaka*

(株)太陽設計の田中です。田中康裕会長の時から4年連続での総務担当副会長を務めさせて頂くことになりました。JIA 入会は2001年、当時31歳、在籍18年目。入会初年度より田島正陽会長の下で“福岡会会長補佐”という特命を頂き、毎月の役員会での議事録係を担当し、2002年日韓サッカーW杯・韓国光州建築士会訪問もしました。当時私と一番年齢に近い(?)と思っていた先輩は田中康裕前会長と、先日作家デビューされた家原英生さんのお二人で、あとは20歳くらい年上の大先輩ばかりでした。緊張の連続でありましたがとても可愛がって頂き、私もやっと恩返しができる年齢になりました(笑)皆様、そんな田中一樹(もうすぐ49歳、O型、うお座)をどうぞよろしくお願い致します。(副会長・会員交流・広報・総務委員長)



副会長
村上 明生 *akio murakami*

2年間副会長を務める事となりました。村上と申します。主に国際交流事業の改善及び広報 HP 関係の充実に重点を置きまして、会員各位の JIA におけるサポートなどを担当して参ります。佐々木会長の2年間を支えるべく、市民に指示される建築家文化の醸成、協力会との連携強化、建築教育への関与など、会員サービスの向上を行ってまいりますので、皆様のお力添えを何卒よろしくお願い致します。(副会長・国際交流・住宅部会・企画運営室副室長)



西岡 弘
hiroshi nishioka

今年 73 歳になりました。大学教授職も設計事務所も退職し週 2 日程度専門学校で教える程度で悠々自適ならぬ窮々自適に過ごしております。まだ役員でいるのかと誇られることは覚悟のうえで就任しております。高齢社会の中で一人くらは代弁者としてご勘弁ください。例会と役員会には可能な限り出席し必要に応じて発言したいと思います。社会も変わり JIA も変わって然るべきですが、「不易流行」の考えも大事であろうと思います。

(プロポーザルコンペ)



田島 正陽
masaharu tazima

入会 28 年目です。群馬県出身です。同郷の西岡さんのお勧めでした。10 年間はほとんど毎日西岡さんにくっついていました。やがて福岡会の会長となったとき福岡西方沖地震が発生し、地震のない都市と言われていた福岡は大変なことになりました。建築の専門家として外向けのボランティアはこの時からでした。九州での全国大会を 2 度経験し、全国に多くの友人や人脈ができました。仕事も JIA も一生懸命です。楽しい JIA を教えてあげます。

(事業企画室長・福岡建築倶楽部)



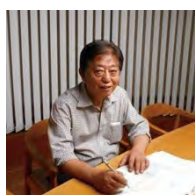
市川 清貴
kiyotaka ichikawa

建築家資格制度は JIA が日本社会に建築基本法の実現とともに切望する悲願の制度です。2010 年「できるところから」という掛け声で超大な時間を費やして社会にオープンな形で実施しました。しかしながら関係省庁や建築士会や他の建築団体との摺り合わせがスムーズにいかず、現在 JIA 内部に温存する形になっています。「JIA 会員はすべて登録建築家」という呼びかけに対し、全国 4,000 人の会員のうち 2,000 名、福岡地域会 125 人中 63 人が登録建築家です。このことの是非を皆さんと考えていきたいと思っています。(建築家資格 CPD)



鮎川 透
tooru ayukawa

前身の新日本建築家協会会員になって 30 年あまり、何が変わり何が変わらないのか? 「家協会」の目指すところは何処か? 「建築家」ってどういう人たち? 等々、疑問や不満の答えははまだ明らかでは無いがそれを認識しつつ自らは何をなしてきたかと自問することを忘れてはいけないと思う。誰が我々建築家の職能の確立や社会的役割を明確にしてくれるだろうか? それは誰でもない、一人ひとりの活動の積み重ねの成果を礎にして自らの活動の延長にあると思っています。(他団体連絡協議室)



穴山 泰介
taisuke anayama

このほど福岡地域会の監査役を仰せつかった穴山と申します。今年役員会は若手中心へと大きく変わりました。その分監査役は年長者がご意見番として新地域会長から丸め込まれてお引き受けをしました。(自分ではまだまだ年長さんとは思っていないのですが) 若手の皆さんが生き生きと活動できるよう背中を押し、年長組(私より)の方々の意見に耳を傾けながら運営費が適正かつ効率的に使われているかを見て行きたいと思っています。

よろしくをお願いします。(監事)



川津 悠嗣
hiroshi kawatsu

2019-19 年度の九州支部長を務めます川津悠嗣(かわつひろし)です。どうぞよろしくをお願いします。九州支部総会資料のなかの事業計画で皆様にお伝えしましたように、支部事業のデザインレビューと九州建築塾は例年通り皆さんのお力添えをいただきながら進めます。今年は支部大会を鹿児島地域会主催のもと、12月8・9日に奄美大島にて行う予定です。

加えて、

- 1) 会員交流が活発になるよう、情報の発信・伝達の方法を整理します。
 - 2) 熊本地震の会としての取り組みの総括を行います。
 - 3) 今後の国際交流について、議論を進めたいと思います。
- これからの2年間、九州支部会員の皆さんとともに、お互いが刺激しあえる建築文化の醸成に尽力していきたいと考えています。どうぞよろしくお願ひいたします。(九州支部長)



山澤 宣勝
hiroshi nishioka

今年度より、都市景観賞の担当をさせて頂くことになった、と建築工房の山澤宣勝です。今年で28回目を迎えた「福岡市都市景観賞」は、福岡のまちの個性や魅力となっているランドスケープ・建築・広告・活動を募集しています。応募期間は9月10日までとなっていますので、会員の皆様からも多数の推薦をお待ちしております。よろしくお願いいたします。

(福岡市都市景観賞)



有吉 兼次
masaharu tazima

4月より建築相談室と広報を務めさせていただきます有吉兼次(47)と申します。私のJIAとの関わりは田島正陽前地域会会長の事務所です。所員としてお世話になったことと建築塾1回生としてJIAの先輩方に建築を教えていただいたことです。入会してまだ5年目ですが、建築相談室、都市景観賞、熊本地震罹災証明等を経験し、仕事では得難い職能を通じての社会貢献活動の充実感を感じております。今年度は建築相談室を通じて「市民とJIA」をつなぎ、広報を通じて「社会とJIA」・「会員同士」をつなげていける環境づくりに努めていきたいと思っております。

(建築相談室・広報)

福岡地域会役員会(第2回)

■日時:平成30年6月2日土曜日18:00-20:00

■参加人数:18名

■報告事項

会長報告

- ・第31回通常総会議事録の確認。
- ・JIA全国大会が9/13~9/15に開催される。
ARCASIAとの同時開催。
- ・9/14にレセプションパーティーがある。
- ・今年度は広報の活動、特に地域会ホームページ(HP)とブルテンに力を入れたい。

事業室報告

- ・建築相談室:今年度は14名で対応予定。月に2回事務局、1回事務所で対応している。
- ・災害対策:嘉島町長がお礼に来られた。
- ・東海支部の依頼で九州北部豪雨について佐々木会長が記事を書いた。
- ・CPD制度:5/25に本部資格制度のTV会議に鮎川会員、市川会員、佐々木会長で参加した。今後も本部の意向を確認していきたい。
- ・協力会:5月に活動があった。

企画運営室報告

- ・広報:地域会HPのリニューアルについての説明。
- ・メールによるブルテンの発刊を7月、11月、3月に予定している。
- ・例会:年間スケジュールの説明。
- ・イエノコト:年間3回に集約して開催する方向で考えている。



地域会役員会風景

- ・都市景観賞:12/2~12/11にアジア美術館7階アートカフェで開催することが決定した。表彰式と講演会は例年とは異なり初日に行われる予定。
- ・デザインレビュー:7/2に今年度の新しい学生実行委員会との会議を予定している。昨年度の記録紙は8月に発刊予定。
- その他
- ・支部長報告
- ・事務局鍵交換

■協議事項

光州建築士会との交流の件(6/15~16釜山)
国際交流事業に関するワーキンググループ立ち上げの件

■審議事項

入退会について
福岡地域会HPの件

建築相談室

福岡地域会建築相談室では14名の建築相談員と2名の顧問で年間35日、建築相談を事務局と福岡市役所にて受付けております。4月から6月の3ヶ月間に5回の相談があり、竣工後の工務店とのトラブル対応や計画段階でのプランのアドバイス、リフォーム相談などが主な相談事例です。最近では海外からの相談依頼や訴訟に関する相談、リフォームを行う事務所の斡旋依頼など規程に基づき受付けできない様々な相談依頼も事務局に届いております。様々な建築相談活動の情報を収集させていただき、建築相談の問題点及び対応策を会員に共有させていただきたいと考えております。また定期的に建築相談員の例会を開催し、ケーススタディや相談対応の統一化を行っています。

参加者6名:

酒見行則 加藤武弘 月形勲 樋口稔 川津悠嗣 有吉兼次



7月12日定例会風景

国際交流

6月15日、16日に韓国建築士会光州地域会との交流・視察のため釜山市を訪れました。今後のJIA福岡地域会と光州地域会との交流や事業について、踏み込んだ議論がなされ若い世代での建築展及び勉強会など今後議論を重ねることを確認しました。

15日午後ギンヘ国際空港に到着し、KIRA光州地域会との昼食後プサン海雲台へバス移動。プサン私立美術館&イウハン空間(別館)やDIOインプラント社屋の近代建築を視察しました。その後交流会を行いました。16日はプサンUN韓国戦参戦記念公園訪問等を視察し帰国しました。

参加者6名:

栗山政雄 和田正樹 佐々木寿久 田中康裕 田中一樹
智原聖治 光州地域会9名



訪福された光州地域会とのお茶会(4月27日)



プサンUN韓国戦参戦記念公園



プサン私立美術館&イウハン空間



交流会風景

■ 6月公開例会

「建築と環境と人間」+座談会

講師:小堀 哲夫氏

■日時:6月22日金曜日 18時00分例会開始
20時00分同一会場にて懇親会

■場所:FAIRBANKS 9階

2018年度最初の例会は、小堀哲夫氏をお迎えして特別講演会を行いました。氏は2017年ROGICにてJIA日本建築大賞や日本建築学会賞作品賞など数多くの賞を受賞されております。これから益々のご活躍を期待する若手建築家の一人として注目を浴びている氏の「建築と環境と人間」についてお話しをいただきました。レクチャー後地元建築家、松山将勝氏、野原啓司氏、古森弘一氏も交え、座談会が行われた。

参加人数 定例会 76名 懇親会37名



ROGICを解説される小堀氏



6月例会会場風景

■ 7月公開例会

「皆さん、ダブル受賞ってすごくないですか！」

講師:柳瀬 真澄氏 飛永 直樹氏 松山 将勝氏

■日時:7月17日火曜日 18時00分例会開始
20時00分同一会場にて懇親会

■場所:FAIRBANKS 9階

2017年度の「建築九州賞」「福岡県美しいまちづくり建築賞」最高賞6部門を3名のJIA福岡地域会会員がダブル受賞という形で分け合いました。その3名に受賞作品の説明をして頂き、会場からも多くの質問が投げかけられ、活気のある例会となりました。懇親会も3名の受賞のお祝いを兼ねて行われ、大いに盛り上がりました。

参加人数 定例会 64名 懇親会38名

(担当:福田哲也)



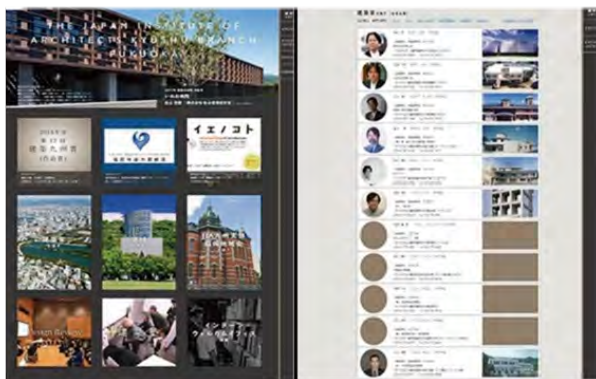
鞘ヶ谷の家を解説される柳瀬氏



7月定例会風景

新しいホームページに変わります。

地域会活動の発信力の強化、会員サービスの向上のためホームページのリニューアルを行います。現在、HPデザインは決定し、会員、協力会の情報収集を行っております。新HP運用開催予定は8月末を予定しておりますが随時更新・情報発信を行い、魅力ある地域会HPを作り上げていきたいと思っております。また、地域会会報誌の発行3回(7月、11月、3月)予定しております。活動報告やお知らせなど正会員、準会員、協力会へメール配信を行い、情報発信力を高めていきます。
(担当:田中一樹・村上明生・有吉兼次)



第28回 福岡市都市景観賞

作品募集締切は 9月10日 です。

福岡地域会では5年前より「福岡市都市景観賞」を中心とした景観への意識高揚事業業務の構成員となっております。都市景観室との打合せと360° design teamとの内部打合せを計5回行いました。
選考方法の検討、募集要項内容、展示プランの検討等を行い、松岡恭子会員に市政だよりの記事執筆を依頼しました。

- ・都市景観賞投票期間 ～9月10日
- ・市民票投票期間 10月8日～
- ・表彰式 12月2日
- ・展覧会 12月2日～11日(予定)

(担当:山澤 宣勝、佐々木寿久)



デザインリーグ

5月16日に九州大学大橋サテライトにて行われた「FUKUOKA デザインリーグ第11回平成30年度通常総会」にJIA会員として初めて出席してまいりました。「デザインを活用とした地域の経済振興」を目的として「市民が豊かに暮らせる社会」を実現するための活動概要を把握することができました。平成29年度事業報告では、7つの自主事業と2つの受託事業が実施されており、このうち「福岡景観ガイドツアー」はJIA水野会員がリーダーとして長らく携わられております。各事業の多くは長年

にわたりリーダーが当初より担当しており、実施内容、実施組織の再考が必要な時期に来ているとのことでした。改選理事の議案では、理事長を含む複数の理事の退任申し出があり、組織として若返りを求める意見が多く見受けられ、理事選任の制度改革について議論がなされました。
多様なデザインに関わる方々の活動を垣間みて、建築デザインの立場から幅広く地域社会活動に貢献することの意義を一考する機会となりました。(担当:西村友吾)

災害対策

西日本豪雨災害 7月6日～7日にかけて、近畿支部災害対策委員会の松本氏、鹿児島地域会の下山氏と状況報告をメールでやりとりを行う。7月11日～13日にかけて岡山地域会の宇川氏より被害状況のメール報告を受ける。

(担当:佐々木寿久)

建築家資格CPD

5月25日のWEB会議を受け、8月に全国会議を開催予定

(担当:鮎川透 佐々木寿久)

行政連絡

8月21日(予定)に福岡建築行政研究会

第13回定例会議に出席予定

(担当:福田哲也)

協力会

8ホームページリニューアルに関して、7月9日11時より事務今日にて協力会の意見を広報も交えて打合せを行った。会員からの問い合わせ先や協力会各社の営業体制について活発な意見交換が行われた。可能な限り、協力会の意見を反映し、会員及び協力会の良い関係が築けるホームページを作り上げていきたいと思えます。また8月6日に協力会主催のボーリング大会を企画している。協力会 約10名出席

(担当:和田正樹)

住宅部会

イエノコトを開催予定。日時開催場所は未定だが、回数、期間を限定し集中的に開催予定。

(担当:三角健晃・村上明生)

デザインレビュー(支部事業)

6月に一回目の大会運営との打合せを行いました。7/2に今年度の新しい学生実行委員会との会議を予定している。昨年度の記録紙は8月に発刊予定。

(担当:池浦順一郎)

8月6日

協力会主催

「納涼懇親ボーリング大会」

今年も夏の恒例のなりました「納涼懇親ボーリング大会」が8月6日博多スターレーンにて開催されます。

スターレーン貸し切りで熱いボーリング大会が行われます。

(担当:協力会会長 西井博文)

9月13日-15日

JIA建築家大会2018東京

「素なることと多様な相」

今年の全国大会はARCASIAと同時開催で会場は明治大学駿河台キャンパス、グランドハイアット東京、建築家会館。

詳細は大会HP <https://jia2018tokyo.com/> にて

大会登録申し込み 8月20日締切

8月23日

福岡地域会8月例会

建築家 浅石優 特別講演「場所の云うことを聞く」

この夏、(福岡市動物園エントランス複合施設)が完成するにあたって、設計者である、浅石優氏をお招きして施設の見学をし、場所を移して、「場所の云うことを聞く」をテーマにご講演いただきます。「建築を体感して、建築を聞く」という有意義な時間を皆さんで共有いたしましょう!

6、7月例会に引き続き満員御礼が予想される例会です。

(担当:福田哲也)

9月28日

福岡建築倶楽部ゴルフコンペ

恒例となりました福岡建築倶楽部ゴルフコンペが秋空のもと、福岡雷山ゴルフ倶楽部にて開催されます。

8月27日申し込み締切

(担当:田島正陽)